

 **TAJIMA**

LR
series **ROOF**

高品質屋根下葺材

ニューライナルーフイング



防水性、施工性そして耐久性。

それぞれのパフォーマンスが屋根下葺材の最
ニューライナールーフイング、30年の耐用年数。

屋根、勾配屋根は日本瓦、住宅用化粧スレート、金属板など、数多くの仕上材で葺かれています。
しかし、これらの仕上材だけで完全な防水機能を得ることは不可能です。

その強化手段として併用され、雨漏り防止の決め手といわれてきたのが、屋根下葺材です。

ニューライナールーフイングは屋根下葺材のトップブランド。

防水性、施工性、耐久性など、さまざまなパフォーマンスで、実績を積み上げてきました。

ニューライナールーフイング、耐用年数30年。

トップの自信です。

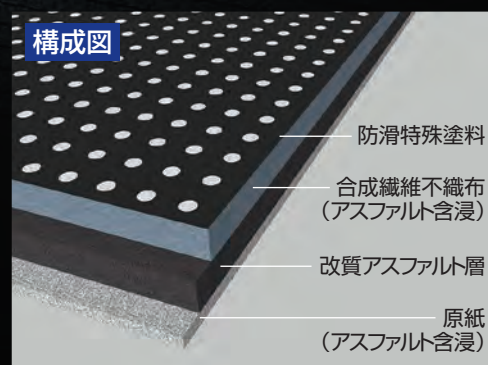
強ブランドを作り上げた。

ニューライナールーフイングの材質

3層構造の信頼性

- 合成繊維不織布基材にアスファルトを
含浸
- 高品質な改質アスファルトを使用
- 吸、放湿効果の高い裏面基材

ニューライナールーフイングの構成



ニューライナールーフイングの性能

- 表面被覆材として合成繊維不織布基材と高品質なアスファルトを使用。
- 中核の改質アスファルトは、釘穴シーリング性に優れている。また、感温比が小さく、高温時、低温時の温度変化の影響をうけにくい。
- 冬期低温時においても柔軟性があり、入隅直角部でも折れ切れがしにくい。
- 軽量なので高所勾配面での作業時取り扱いが容易。

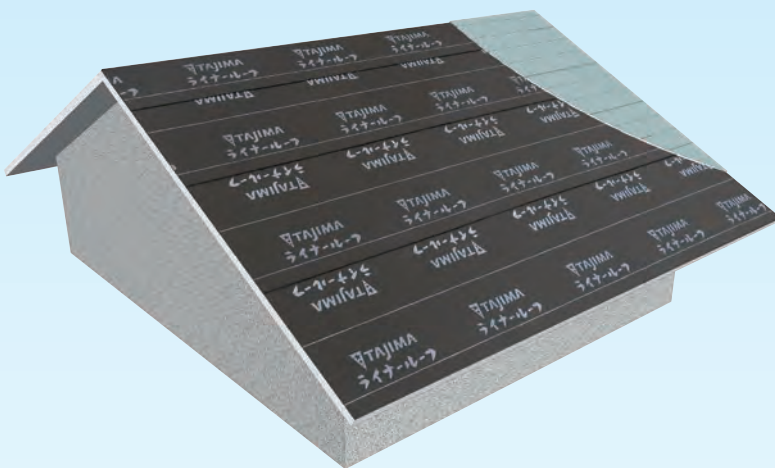
屋根への信頼を確かなもの ライナールーフイングシリ



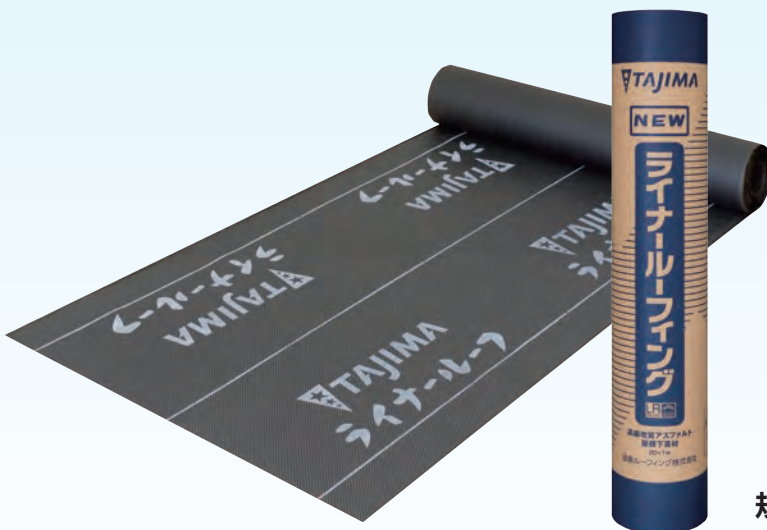
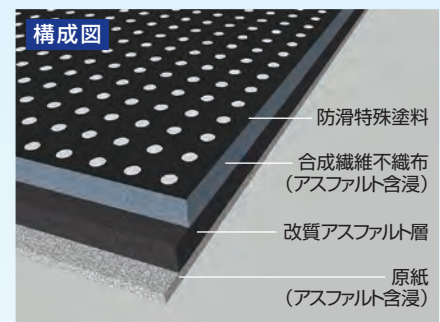
ニューライナールーフイング

改質アスファルトの本領を発揮した最高級品

- 改質アスファルト
- 合成繊維不織布
- 防滑
- ステープル留め



改質アスファルトルーフィングの先駆けとなった、防水性・耐久性共に最高級の品質を誇る下葺材です。改質アスファルト層を不織布と原紙で挟み込むことで、軽量で、改質アスファルト本来の性能を十二分に発揮します。表面に防滑特殊塗料を使用しているため、防滑性に優れています。



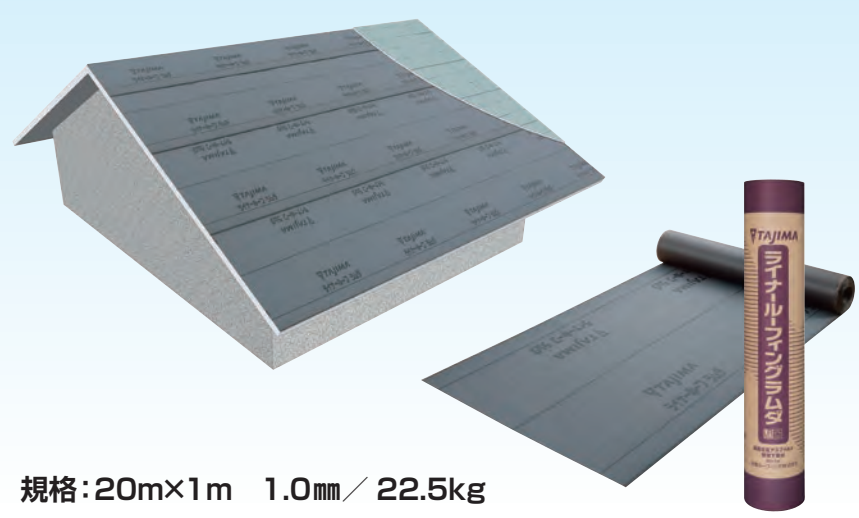
規格：20m×1m 0.8mm(ドット含まず) / 17kg

にする、 ーズ。



LR series ROOF ライナールーフイング ラムダ

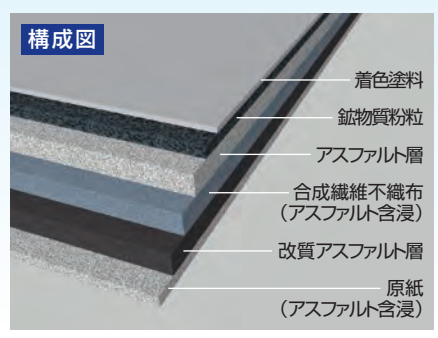
ライナールーフイングの鉱物質粉粒仕上げ



規格: 20m×1m 1.0mm / 22.5kg

- 改質 アスファルト
- 合成繊維 不織布
- 防 滑
- ステーブル 留め

ニューライナールーフイングの表面を鉱物質粉粒仕上げにしました。



LR series ROOF ライナールーフイング 500

防水の信頼性をさらに高める増張材

- 改質 アスファルト
- 合成繊維 不織布
- ステーブル 留め

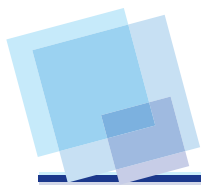
施工例



谷などの雨水が集中する部分や、立上りなど下葦材が折れ切れしやすい部分など、雨仕舞上の弱点となり易い場所に増張材として使用します。
強度・柔軟性・耐久性に優れた、増張専用ルーフィングです。



規格: 20m×0.5m 0.8mm / 8kg



防水性の評価が 屋根下葺材の決め手となる。

雨水を釘穴から浸入させない。

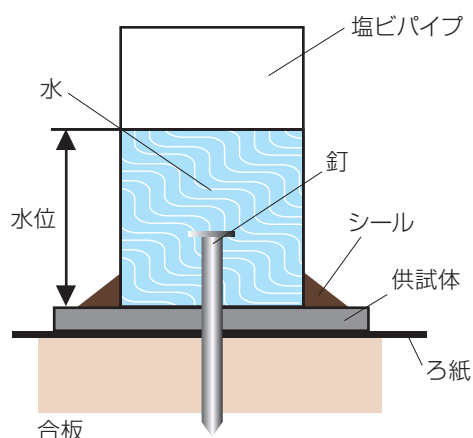
外気温の温度差や時間の経過による膨張、収縮を許さない。

これを可能にしたのがニューライナールーフイングです。



釘穴シーリング性

静水圧法試験



下葦材の重要な特性は釘穴シーリング性です。屋根工事では、屋根材や瓦棧の固定などに釘を用いるため、数多くの釘が下葦材を貫通します。下葦材は、釘穴からの雨水の浸入を防ぐために使用されます。

ニューライナールーフingは釘穴シーリング性を高めるために、高品質な改質アスファルトを用いています。

ニューライナールーフingとアスファルトーフing940における釘穴シーリング性

	水頭高	ニューライナールーフing	アスファルトーフing940
		漏水個数/ 試験体数	0 / 10
	30	0 / 10	3 / 10

※シートに釘を貫通させた部分に水頭30mm/150mmの水圧をかけた後の漏水個数
●試験体 10個 ●試験温度 20℃ ●放置時間 24時間

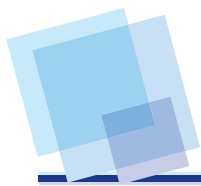
寸法安定性

下葦材は屋根に用いられるため、外気温の温度差や時間の経過による膨張・収縮が少ないことが重要になります。伸縮量が多いと釘やステープルの穴が拡張することもあり、防水性能の低下を招く恐れがあります。ニューライナールーフingは高品質な合成繊維不織布を用いているため、寸法変化が小さくなっています。

ニューライナールーフingとアスファルトーフing940における寸法安定性

		ニューライナールーフing	アスファルトーフing940
伸縮量 (mm)	長手	-1.9	-1.1
	幅	+1.4	+3.4

※JIS A 6022 ストレッチアスファルトーフingフェルトに準じる。



ニューライナールーフイングの施工性

多彩な施工シーンで
ゆるぎない信頼性を実現した。

冬期、夏期の施工の際、
折り曲げたとき破断する。

風で破れる。

これを解決したのがニューライナールーフイングです。

★
★
★
TAJIMA

ニューライナールーフ

機械的強度

引張性能と引裂強度は、下葺材の基本的な性能です。屋根工事では、下葺材の上で作業するため、十分な強度と伸び率がないと釘やステープルの穴が拡張することもあります。ニューライナールーフイングは高い強度を有しています。

ニューライナールーフイングと
アスファルトルーフィング940との性能比較

			ニューライナールーフイング	アスファルトルーフィング940
引張強度	最大引張荷重 (N/cm)	長手方向	83	93
		幅方向	45	53
強さ	伸び率(%)	長手方向	22	2
		幅方向	33	4
引裂強さ (N)	長手方向		18	4
	幅方向		28	6

温度変化による安定性

屋根工事は、冬期も夏期も行われるため、下葺材は低温、高温での安定性も求められます。

ニューライナールーフイングは、高品質な改質アスファルトと合成繊維不織布を用いているため、安定した品質を保ちます。

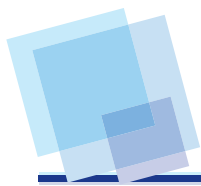
改質アスファルトと
ブローンアスファルトの比較

	ニューライナールーフイング 改質アスファルト	ブローンアスファルト
針入度(25℃)	44	14
高温ダレ長さ(mm)	1	(流下)

ニューライナールーフイングと
アスファルトルーフィング940における低温可撓性

	ニューライナールーフイング	アスファルトルーフィング940
低温可撓性 5mmφ 180°/2秒	-10℃以上で 破断しない	+10℃以上で 破断しない

●試験体 10個 ●温度養生時間 24時間



ニューライナールーフイングの**耐久性**

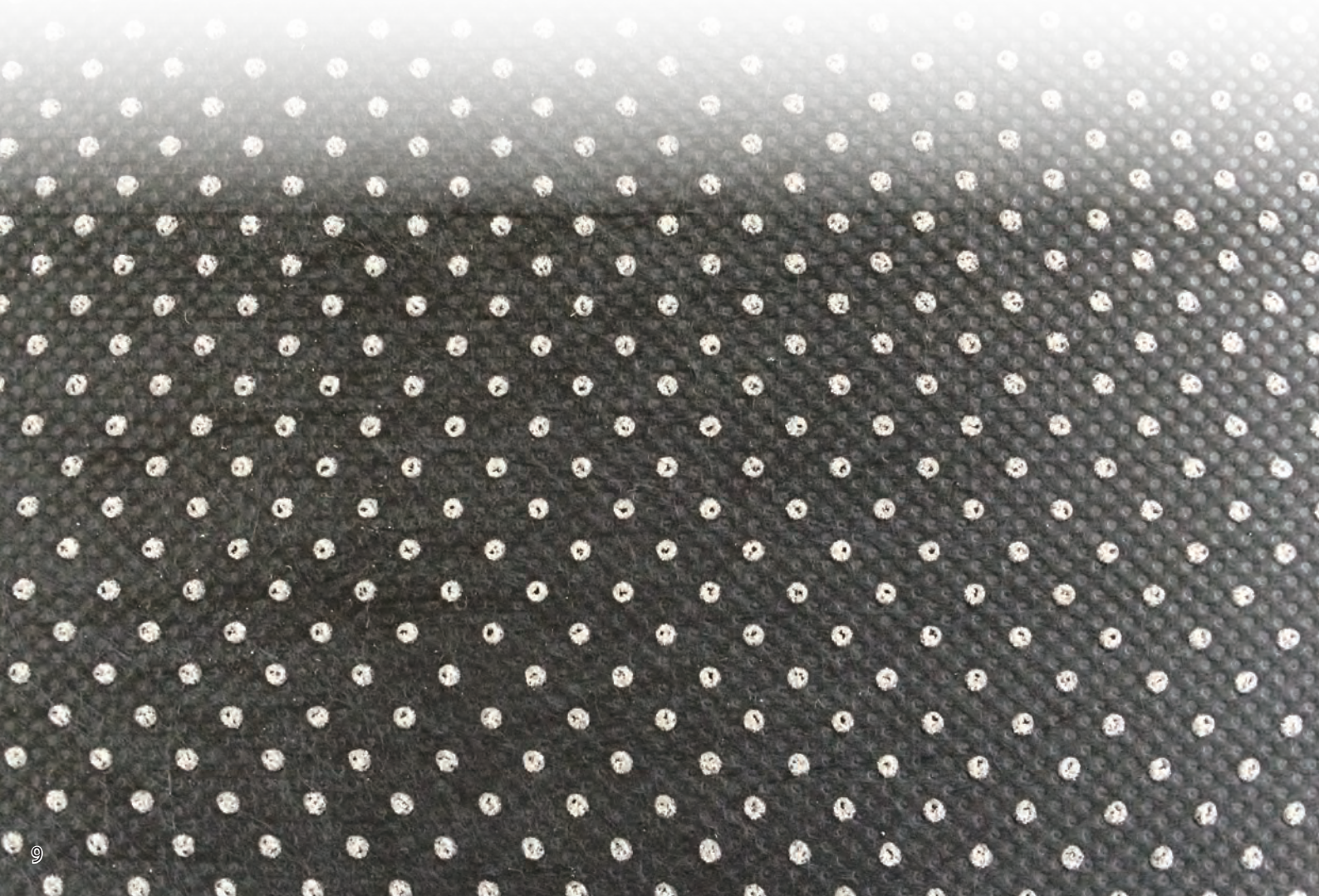
一枚のルーフィングに凝縮された
耐久のためのテクノロジー。

雨が降る。雪が舞う。暑い。寒い。

過酷な条件下におかれる屋根下葺材。

その中で、性能を変えず、長持ちする。

これを実現したのがニューライナールーフイングです。



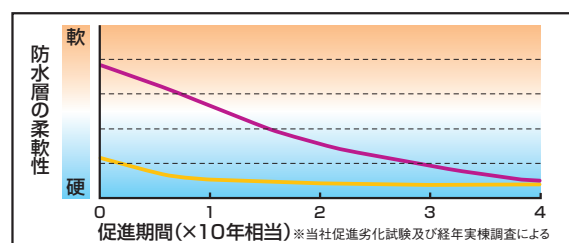
耐久性はアスファルトルーフィングの3倍

アスファルトルーフィング940の防水性能を担っているのは、アスファルトです。アスファルトは経年劣化すると当初の柔軟性を失い、次第に防水性能が衰えていきます。一方、ニューライナールーフィングに用いられている改質アスファルトは、アスファルトに比べ2～3倍の柔軟性と耐久性を持っています。

経年劣化については、実棟から採取したサンプルによる試験と、試験室での促進劣化させたサンプルによる試験によって評価

防水性能の経年変化

■ ニューライナールーフィング
■ アスファルトルーフィング940



しています。試験結果から30年の耐久性があることが確認されています。

改質アスファルトとは？

改質アスファルトとは、高温でダレ易く、低温で脆くなるアスファルトの短所を改良したものです。アスファルトの改質には、一般的に高分子材料(合成ゴム、合成樹脂)を用いますが、その他溶解用助剤、無機質混合物などを併用することがあります。

一般に改質材を多く含めば効果が高いと考えがちですが、改質材の種類や配合方法によっても性能が大きく変わります。ニューライナールーフィングで使用している高品質な改質アスファルトとは、アスファルトと改質材が均一に分散され、分離しにく

いものを指します。均一に分散され分離しにくいものは安定性が高くなり、耐久性が高くなります。



田島ルーフィング株式会社

<https://www.tajima.jp/juken/>

東京	〒101-8575	千代田区岩本町 3-11-13	TEL 03-5821-7713
大阪	〒550-0003	大阪市西区京町堀 1-10-5	TEL 06-6443-7450
札幌	〒060-0042	札幌市中央区大通西 6-2-6	TEL 011-221-4014
仙台	〒980-0021	仙台市青葉区中央 1-6-35	TEL 022-261-3628

Webサイトはこちら

